

町会だより

2022 年度
No.8

発行日 令和4年11月7日
発行所 人見町会
発行責任者 会長 千賀 慎一

赤い羽根共同募金 封筒募金を30日まで受け付けています

人見町会では、各種の募金にこたえる方法として、町会員の自由な意志により寄付していただくために封筒募金という形でご協力をお願いしており、たくさんの方から温かいご支援をお寄せいただいております。

さて、令和4年も残すところふた月を切りました。赤い羽根共同募金はすでに10月から始まっておりませんが、人見町会としてはこの時期、年の瀬に向けて、昨年に引き続き共同募金に協力することになり、町会員の皆様に封筒募金をお願いすることといたしました。

このところ物価が軒並み上がって生活も楽ではなくなってきましたが、少しの金額でも多くの方が賛同されればまとまったものとなり、切実に必要とされる方の助けとなります。例年にも増してのご協力をお願いいたします。

人見町会としての募金実施期間は11月30日までです。

寄付していただける方は、お手数でも次の町会役員へお届けくださるようお願い申し上げます。

- ・ 千賀慎一 会長（23番17号 TEL 51-2691）
- ・ 佐々木馨副会長（5番46号 TEL 54-3845）
- ・ 吉田軫一 会計部長（26番10号 TEL 53-2564）

およびその他の町会役員

また、お電話をいただければ、町会役員が受け取りにお伺いいたします。

※ 募金用の専用封筒はこの町会だよりといっしょに配達されます。



地域住民用雪捨て場が開設されます

本格的な冬にはまだ早いですが、雪の少ない函館でも長期予測にもかかわらず異常な豪雪で雪の捨て場に苦慮することがあります。

今年の冬は例年並みとの長期予報がでており、すでにかすかですが初雪があつて、それなりの積雪は覚悟しておいた方がよいかもしれません。

今年も函館市土木部から、この冬に向けて左記のような注意事項に従ってもらったうえで雪捨て場を開設することのお知らせがありました。人見町会の範囲では、交番となりの児童公園（正式名称は「人見②児童遊園」といいます）が唯一これにあたります。位置的にも規模的にも全く不十分ですが、お困りの時は助かるかもしれません。緊急避難的にご利用いただけますと存じます。

ルール・マナー

- 1 一般家庭用なので事業所等は利用できません。
- 2 持込みは、ソリやスノーダンプの利用に限ります（軽トラックなどは不可）
- 3 置き場所は遊具や樹木を避けてください。
（ので、あまりスペースはありません。特に雪が鉄棒などに積み上がると締まりながら下がって鉄棒をぐにやりと曲げてしまうほどの力がかかります）
- 4 子供さんには、危ないので積み上げた雪山で遊ばないように保護者からお話してください。

道営住宅の配付担当が交代しました

道営住宅の町会員宅に町会だよりなどを配付して下さっていた高尾さんが、ご本人のお申し出により交代いたしました。長い間のご協力に感謝申し上げます。後任は石川さんに引き受けていただきました。よろしくお願いいたします。

移動図書館車 ともしび号

11月7日(月) 21日(月)

12月5日(月) 19日(月)

いずれも 13:10～14:10

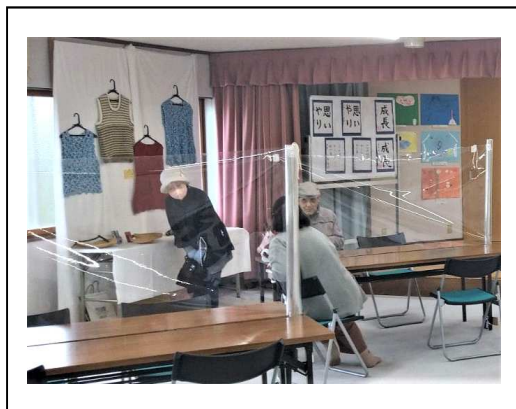
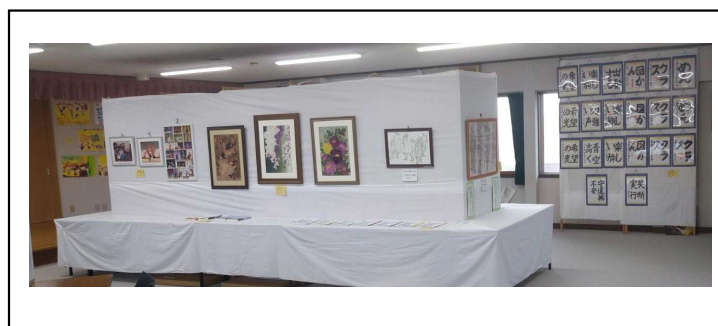
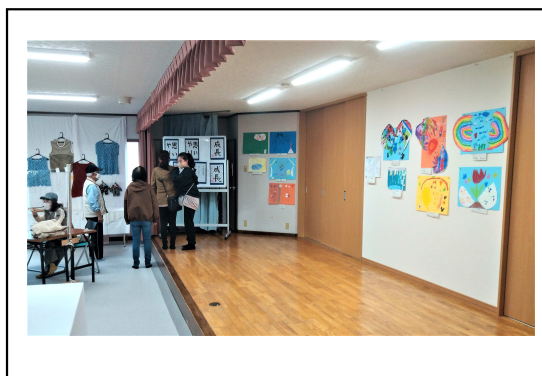
人見町会館駐車場にとまります。

三年ぶりに 人見町会文化展を開催しました

全面的に開催できる状況にはないけれど、展示だけでも可能なという判断をしました。決定から当日までの日数が少なくて、どれだけ作品が集まるか危ぶみましたが、額装、軸装を含む書道作品、デッサン、押し花額、写真額、藤工芸作品、ニット作品、レース、人形、石の絵手紙、書籍、大森浜小学校児童の習字・絵画と、バラエティーに富んだ内容となりました。自分の作品の前で記念撮影する小学生と家族のほほえましい姿もありました。

会場は窓を開けて全部の換気扇を回し、パージションをしたお休みコーナーでは暫しのひとときおしゃべりして行かれる方もありました。（左の写真のような雰囲気でした。ホームページに詳しい写真があります）

あいにくの雨の中でもあり、訪れた方は多くはありましたが、落ち着いた雰囲気の中でゆっくり人見町の文化を味わって行かれたのではないのでしょうか。



文化展の作品の写真はこちら↓

https://hitomicho.org/2022bunka_phot.php